● 自 主 整 備 の 流 れ

事前打合せ
- 整備の内容・流れについての説明
- 書類配布　1 自主整備計画書
　　2 自主整備用標準構造図集
　　3 自主整備完了届

↓

現地立ち会い
- 確認事項　1 中心鋲の有無
　　2 セットバック内の構造物の有無(あれば撤去依頼)
　　3 電柱・街路灯他の移設(区からの依頼で無償になります。)
　　4 L型(切り下げの有無)、境石
　　5 ガス・水道・下水道等引き込みの有無
　　6 集水桝・汚水桝の移設等
　　(区道上の場合は本管からの改修となります。また汚水桝の新設・撤去については下水道局へ問い合わせてください。)
　　7 隣地境界石等の有無(復元についての相談)
　　8 道路勾配・舗装復旧範囲等の確認
　　(隣接地前舗装との接続に留意してください)

↓

書類提出
- 施工の3週間前
　　1 自主整備計画書
　　2 詳細図(自主整備用構造図集抜粋)
　　3 計画平面図 (2部)

※計画書の承認がおりてからの施工となります。

↓

L型、境石設置
- 施工日が決まりましたら2・3日前までにご連絡ください。

↓

- 施工の際は曲がり点がL型・境石の角に来るよう設置してください。

↓

後退ラインの確認
- L型、境石を据付け、目地を入れる前に区の委託する測量業者で確認します。

↓

(手直し)
(ライン再確認)

(後退位置は5mm以内の精度で施工します。位置が正しくないときは、手直し工事後、ﾗｲﾝ再確認します。)

↓

舗装復旧

↓

完了届提出
- 提出書類　1 自主整備完了届
　　2 施工写真 (工種ごとに施工前・中・後)

※ 公道で、寄付の予定がある場合は必ず分筆前にご相談ください。

問合せ先　　建築課狭あい道路整備グループ　　3981－0673

排水設備について

・ 桝の新設・既設桝に関することその他

北部下水道事務所　お客さまサービス課　豊島出張所
03－3989－8523

・ 宅地内の排水設備に関すること

北部下水道事務所　お客さまサービス課　排水設備係
03－5820－4349

・ 大量排水等に関すること

北部下水道事務所　お客さまサービス課　渉外調整担当
03－5820－4354

公道の自費工事申請について

狭あい道路拡幅工事のみの場合は、道路管理課占用グループに自費工事申請書を提出する必要はありません。
警察へ道路使用許可を申請する際には事前に占用グループで狭あいの自主整備工事である旨伝え、道路管理者の確認印をもらってください。
（正・副の両方に確認印を押してもらうこと）

別記第２号様式（第３条第３項関係）

令和　　年　　月　　日

豊島区長

自　主　整　備　計　画　書

協　議　番　号	―		令和　　年　　月　　日　受付
土地の所在	住　　所	豊島区　　丁目　　番　　号	
	登記地番	豊島区　　丁目　　番	
建　築　主　等	住　　所	〒	
	ふりがな		
	氏　　名		
	電　　話		
隅　切　り　用　地		有（　　箇所）・　無	
門扉･土留め等の撤去時期		令和　　年　　月　　日	
整備工事完了時期		令和　　年　　月　　日	
整備内容	後退線明示	(1)　Ｌ型溝工（雨水桝新設・雨水桝後退） (2)　境石工	
	舗装方法	(1)　アスファルト舗装　(2) コンクリート舗装 (3)　その他（　　）	
道路上の供給関係工事（後退用地も含む） (1)　ガス工事　　有（供給管・その他）・　無 (2)　上水道工事　　有（給水管・その他）・　無 (3)　下水道工事　　有（汚水桝新設・汚水桝後退・その他）・　無 (4)　その他			
舗装工事に関する連絡先	住　　所	〒	
	ふりがな		
	氏　　名		
	電　　話		
添　付　書　類		構造図（近隣との整合性についてご相談ください）・計画平面図	

注意：内容に変更が生じた場合は、速やかに区担当者に連絡してください。

別記第５号様式（第６条第２項関係）

令和　　年　　月　　日

豊島区長

自　主　整　備　完　了　届

協　議　番　号	―		令和　　年　　月　　日　受付
土地の所在	住　　所	豊島区　　丁目　　番　　号	
	登記地番	豊島区　　丁目　　番	
建　築　主　等	住　　所	〒	
	ふりがな		
	氏　　名		
	電　　話		
舗装工事完了写真　（令和　　年　　月　　日　　撮影）			

注意：用紙が不足する場合は、Ａ４版用紙を追加して完了届の後ろにとじて下さい。

構　造　図

狭あい道路拡幅整備工事
（自主整備）

※下水施設の移設等について

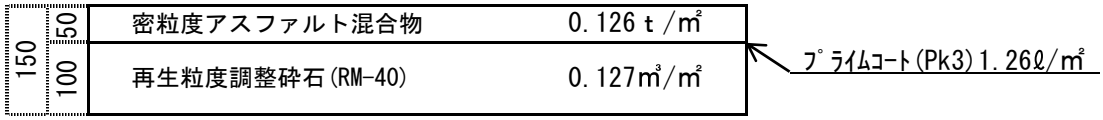
公共下水は、東京都下水道局に、私排水は、私排水管理者にご確認願います。

公共下水道連絡先　東京都下水道局豊島出張所　狭あい道路担当
電話　03－3989－8523

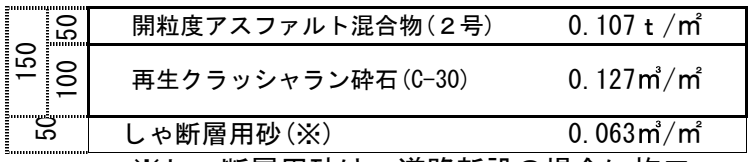
豊島区都市整備部建築課
狭あい道路整備グループ
03-3981-0673

１．舗装

○車道舗装（１５型）

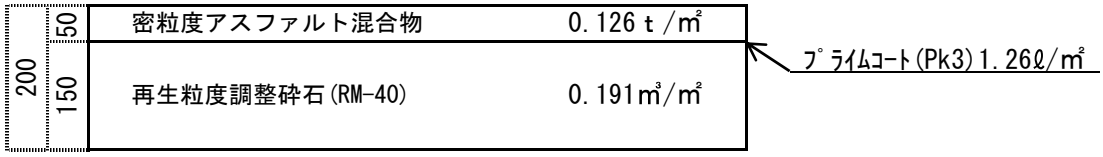


○車道舗装(透水性１５型)

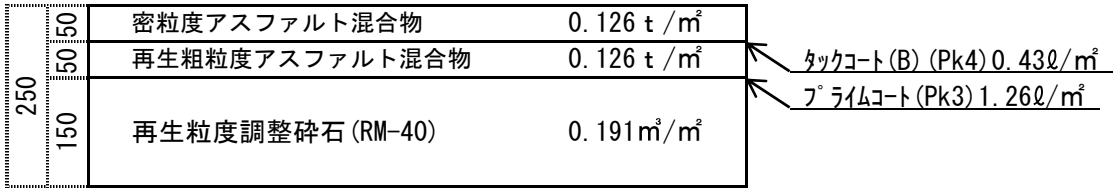


※しゃ断層用砂は、道路新設の場合に施工

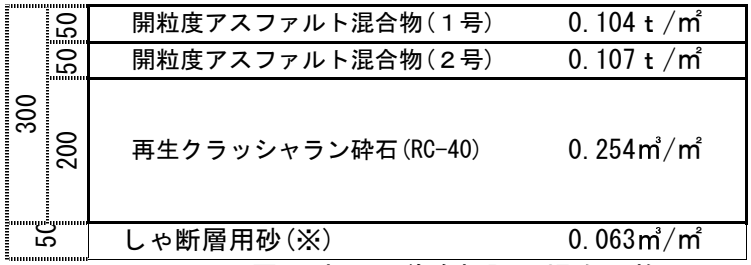
○車道舗装（２０型）



○車道舗装（２５型）

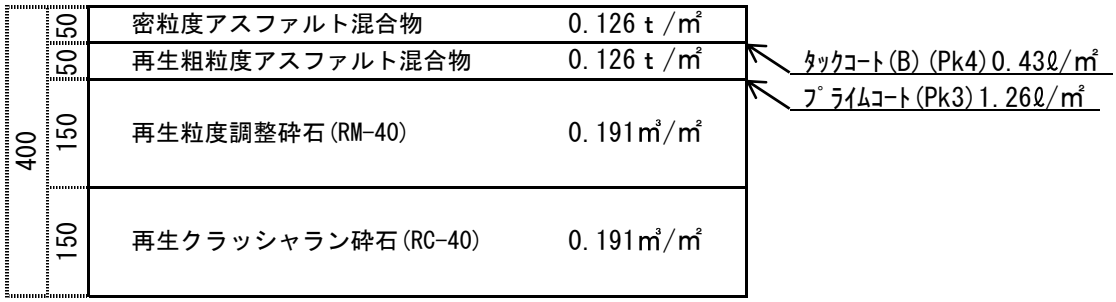


○車道舗装(透水性３０型)

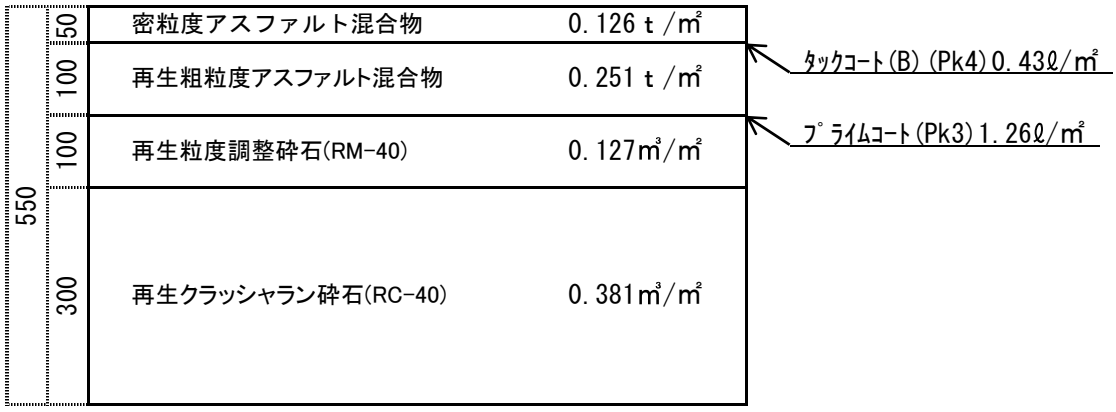


※しゃ断層用砂は、道路新設の場合に施工

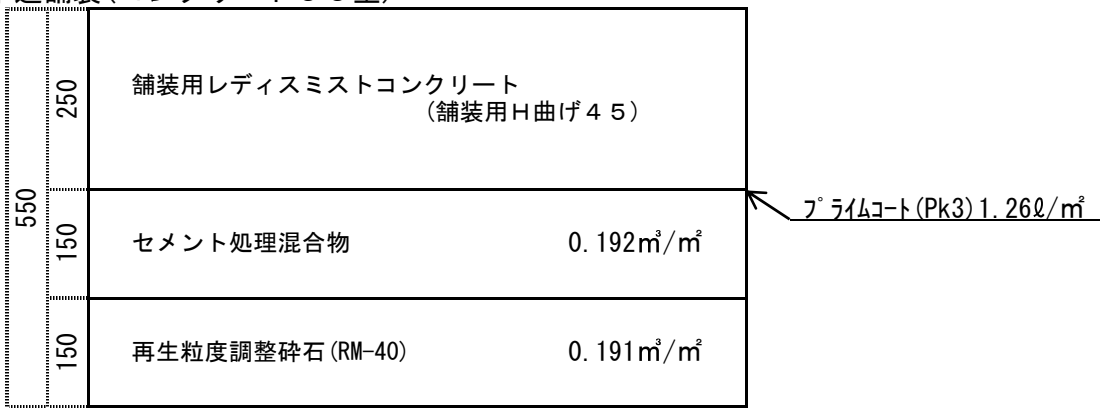
○車道舗装（４０型）



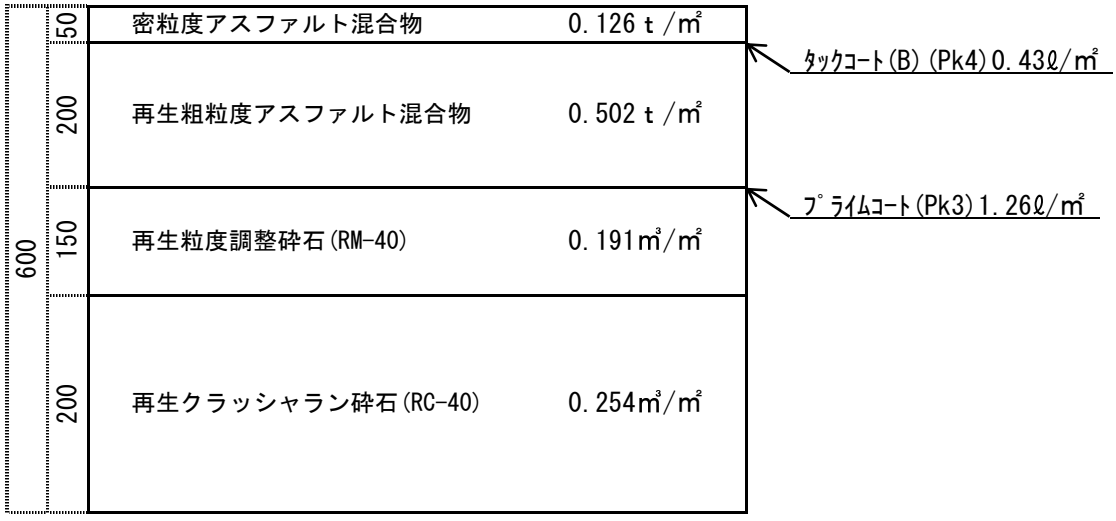
○車道舗装（５５型）



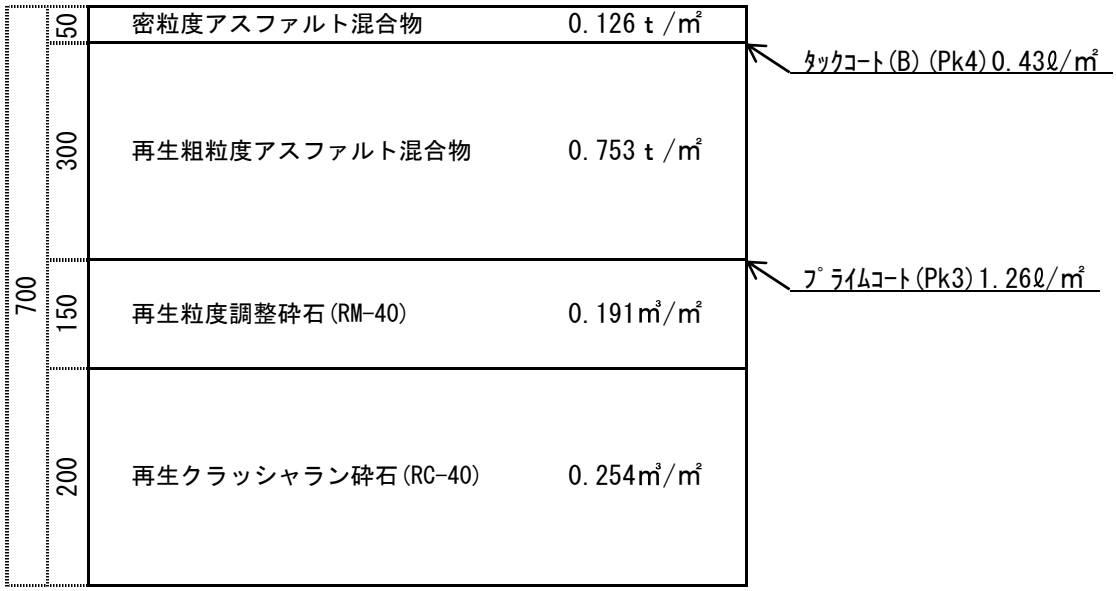
○車道舗装（コンクリート５５型）



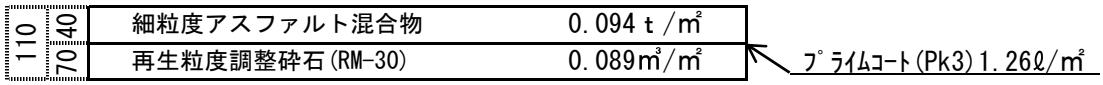
○車道舗装（６０型）



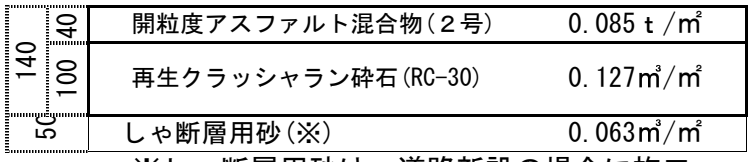
○車道舗装（７０型）



○歩道舗装（１１型）

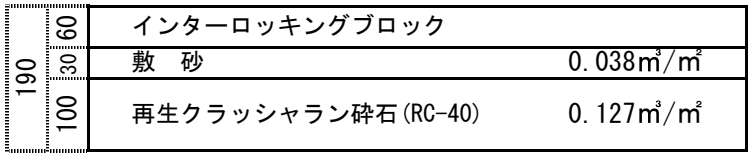


○歩道舗装(透水性１９型)

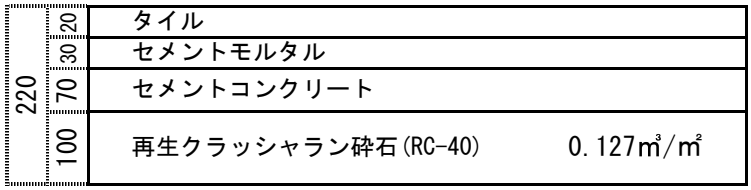


※しゃ断層用砂は、道路新設の場合に施工

○歩道舗装(インターロッキングブロック舗装)　［例］

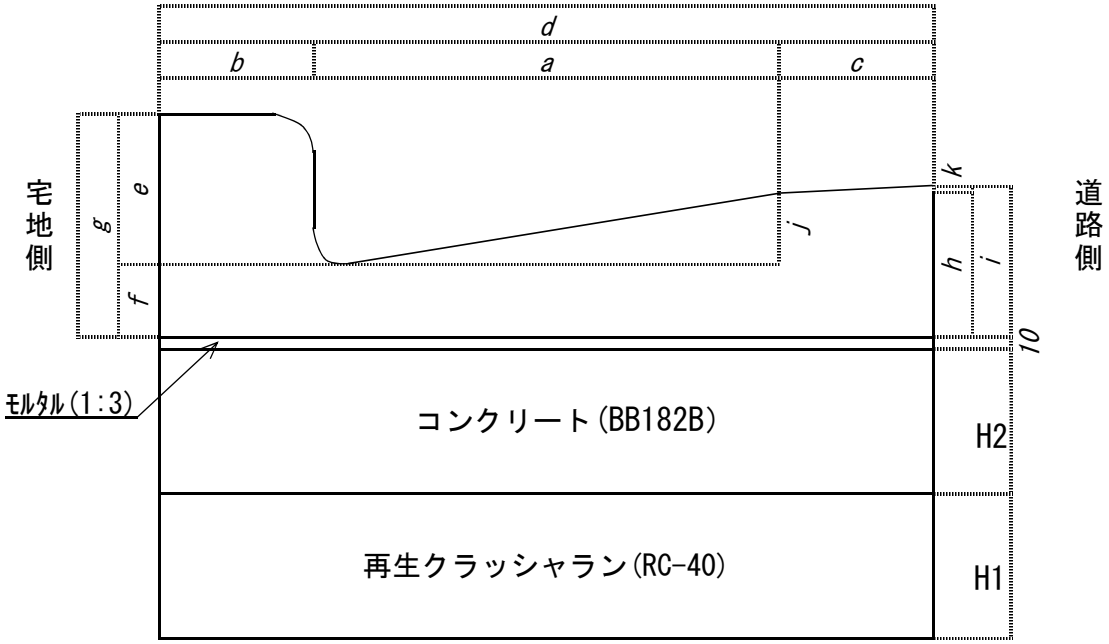


○歩道舗装(タイル舗装)



※ 基層アスファルト混合物に引き続いて表層アスファルト混合物を施工する場合（交通による汚れがない、基層の温度が冷え切らない）は、タックコートは必要ない。

２．Ｌ形溝工(鉄筋コンクリートＬ形)



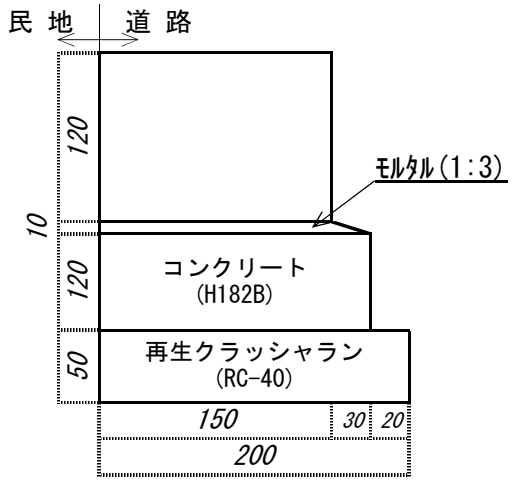
寸　法　表	a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k
250B(一般部)	250	100	100	450	100	55	155	80	85	25	5
250E(乗入れ部)	250	100	100	450	50	55	105	80	85	25	5
300B(一般部)	300	100	100	500	100	55	155	85	90	25	5
300E(乗入れ部)	300	100	100	500	50	55	105	85	90	25	5

但し、ｂ：100㎜を一種、ｂ：50㎜を二種とする。

材料表(100ｍ当り)		H1 (cm)	H2 (cm)	再生クラッシャラン(RC-40)	型枠	コンクリート (BB182B)	モルタル (1:3)	L形溝ブロック
RC250	一般部、乗り入れ部(軽自動車)	10	10	4.5m³	20㎡	4.5m³	0.4m³	165.0個
RC250	乗り入れ部(軽自動車以外)	20	20	9.0m³	40㎡	9.0m³	0.4m³	165.0個
RC300	一般部、乗り入れ部(軽自動車)	10	10	5.0m³	20㎡	5.0m³	0.5m³	165.0個
RC300	乗り入れ部(軽自動車以外)	20	20	10.0m³	40㎡	10.0m³	0.5m³	165.0個

施工時、各ブロックの間に目地モルタル(標準6ｍｍ) を施すこと。

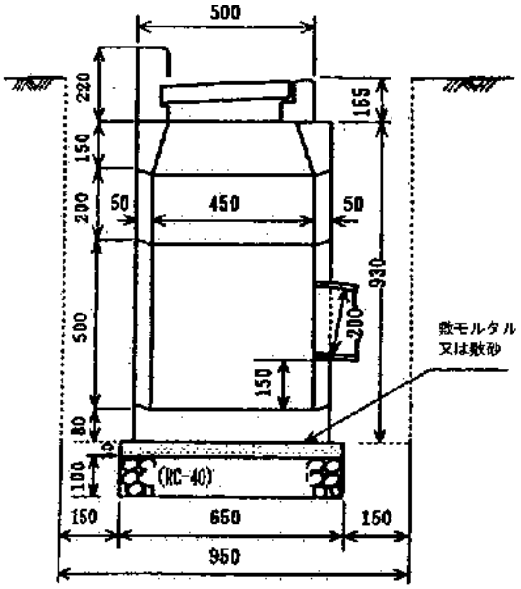
３．境石工



材料表 (100m当り)	形状寸法	数　量
再生ｸﾗｯｼｬﾗﾝ	RC-40	1.0 ㎥
型　　枠		24.0 ㎡
コンクリート	H182B	2.2 ㎥
モ ル タ ル	1:3	0.2 ㎥
ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ	150×120×600	165.0 個

施工時、各ブロックの間に目地モルタル(標準６㎜)を施すこと。

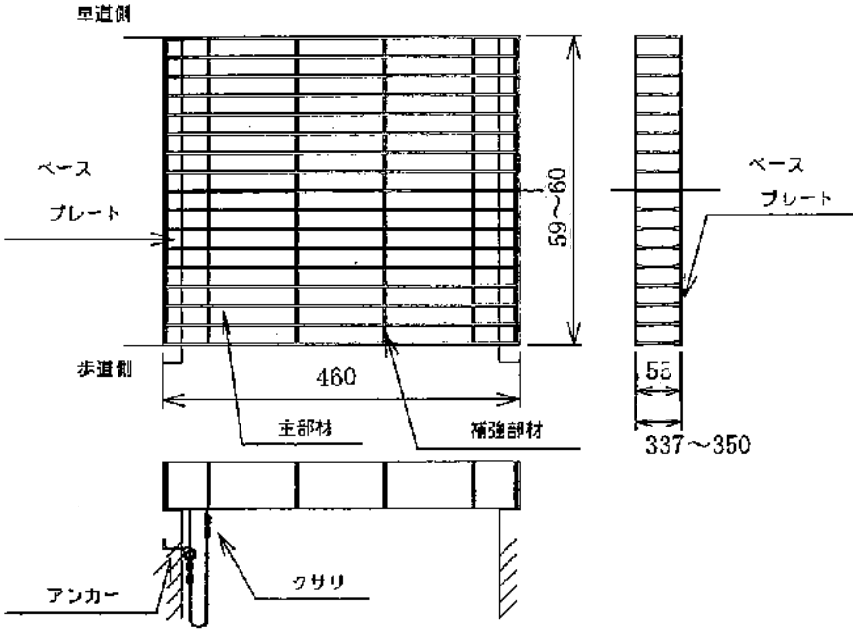
4．集水桝工(L形側溝300用)



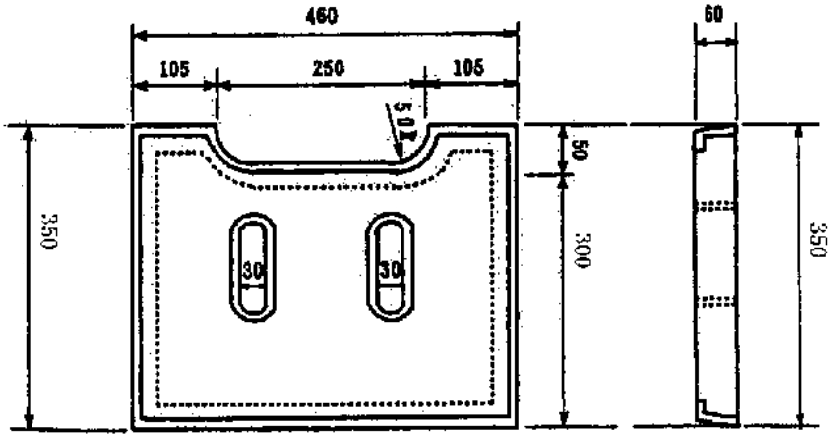
材料表 (100個当り)	形状寸法	数　量
再生クラッシャラン	RC-40	4.0 ㎥
砂	敷砂	1.0 ㎥
モルタル	1 : 3	0.7 ㎥
底版塊		100.0 個
側　塊	有孔	100.0 個
側　塊	調整用(20cm)	100.0 個
側　塊	異形甲	100.0 個
縁　塊	ふた共	100.0 個

※側塊(調整用)は、下水本管の深さに応じて追加する。

・鋼製網ふた

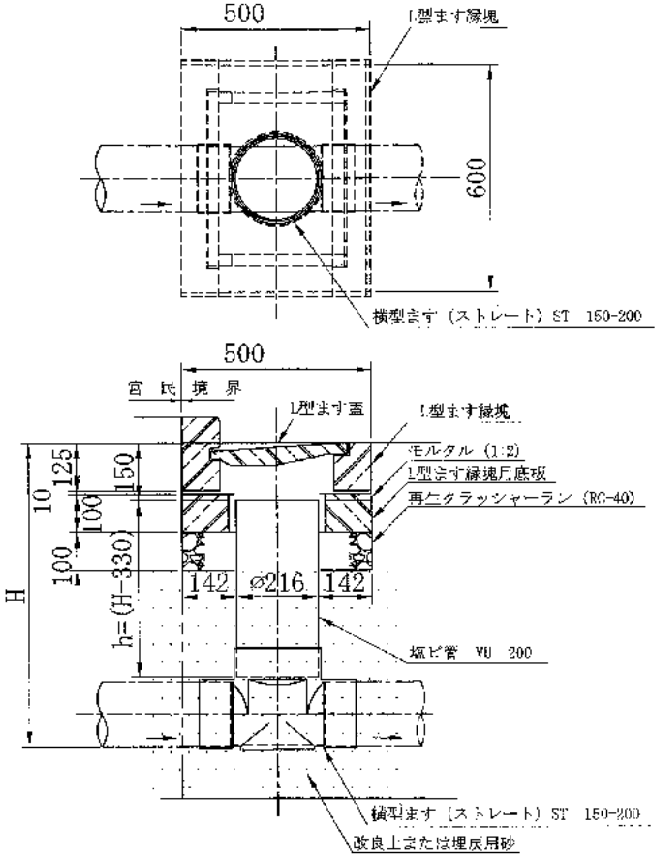


・装鉄製ふた

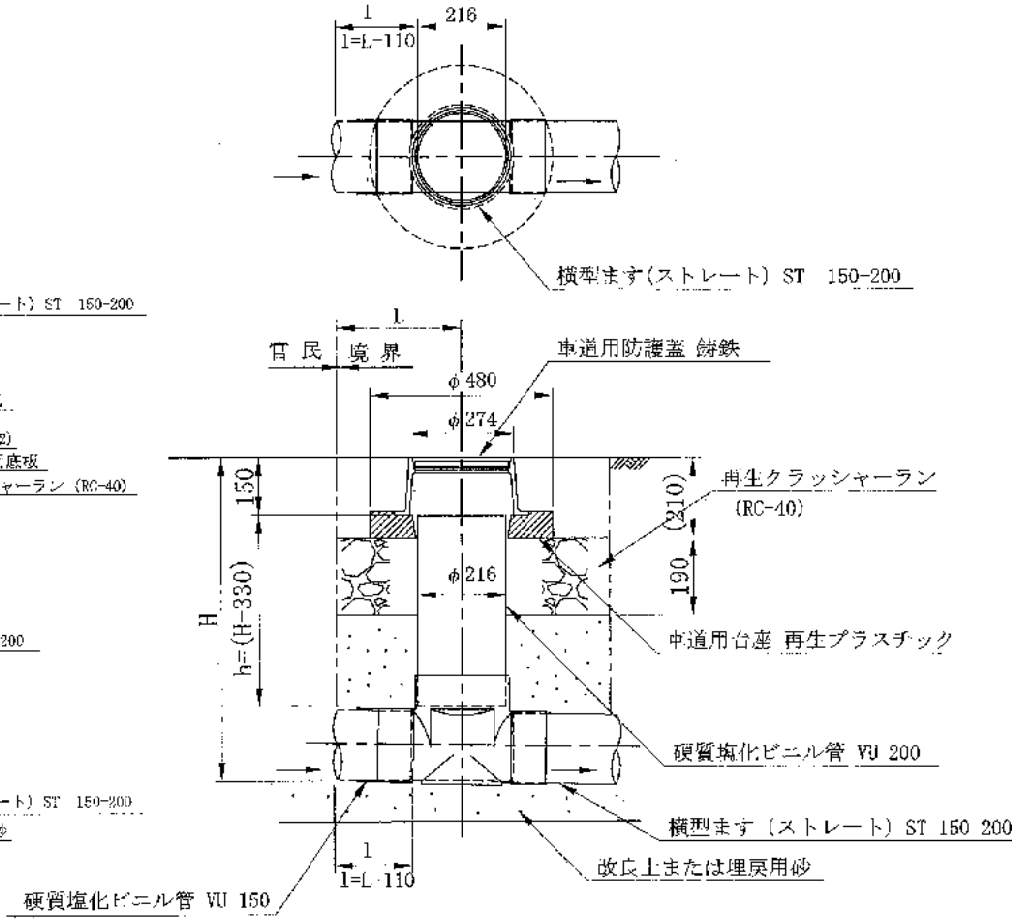


5．汚水桝工

・小型汚水桝（L形用）



・小型汚水桝（車道用）

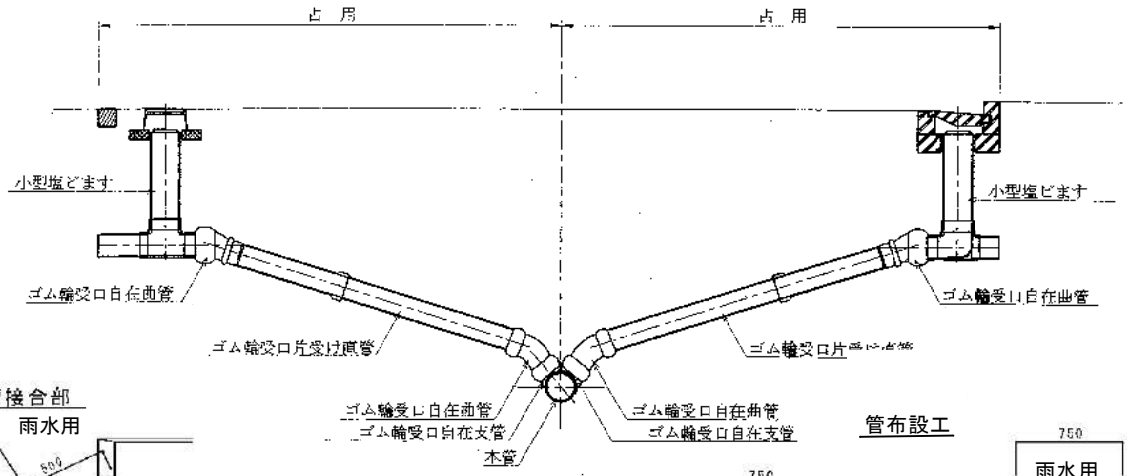


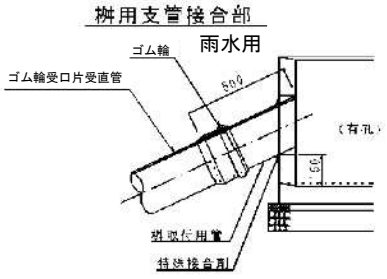
材料表 (10個当り)	略号・寸法	規　格	数量			
			L形用		車道用	
L形桝縁塊	３００用	東京都下水道局標準	10.0 個			個
L形桝蓋	３００用	東京都下水道局標準	10.0 個			個
L形桝 縁塊用底版		東京都下水道局標準	10.0 個			個
車道用防護ふた	T25A 200	JSWAS G-3		個		10.0 個
車道用台座	PB25A 200	JSWAS G-3		個		10.0 個
横型桝（ストレート） 又は 縦型桝（ドロップ）	ST150-200 DR150-200	JSWAS K-7		10.0 個		10.0 個
硬質塩化ビニル管 （立上り部）	VU200 h＝(H-300mm)	JSWAS K-1	H=0.8m	4.7	H=0.8m	4.7
			H=1.0m	6.7 m	H=1.0m	6.7 m
			H=1.2m	8.7	H=1.2m	8.7
仮止めキャップ	φ150			10.0 個		10.0 個

6．取付管工（硬質塩化ビニル管［ＶＵ管］）

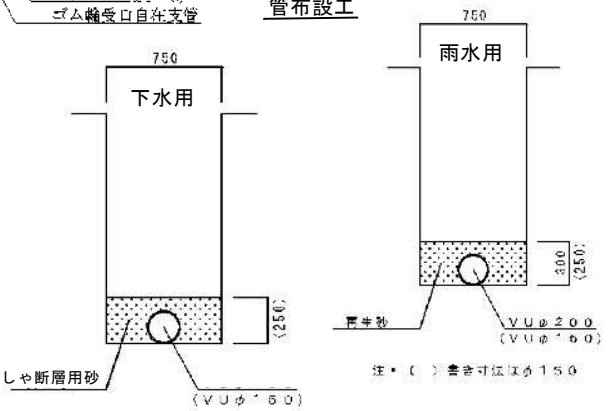
・取付管標準布設図（下水）

小型ます（車道用・歩道用・U形用）　　小型ます（L形用）

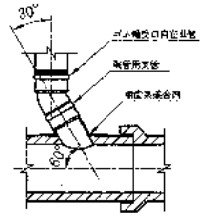
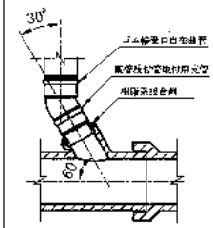
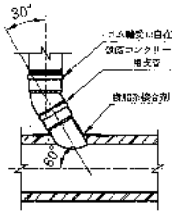
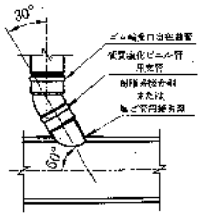
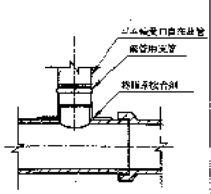
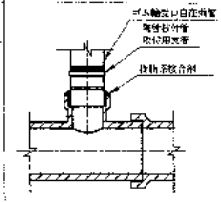
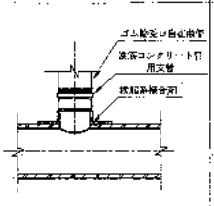
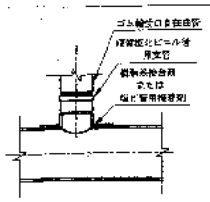
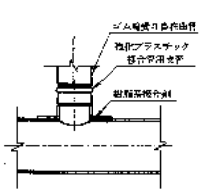
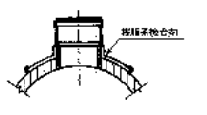
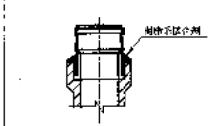
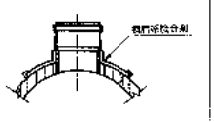
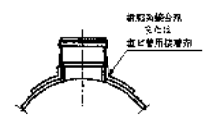
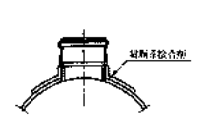




管布設工



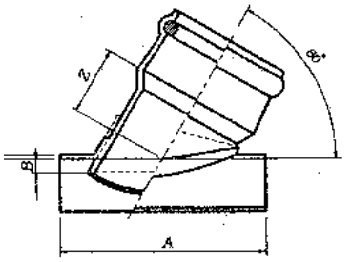
・支管（ソケット）標準取付図

	本管が陶管の場合		本管が鉄筋コンクリート管の場合	本管が硬質塩化ビニル管の場合	本管が強化プラスチック複合管の場合
	①陶管に穿孔機で削孔して取り付ける場合	②陶管枕行管の場合			
取付角度60°の場合					60°取付は行わない。
取付角度90°の場合					
接合詳細（参考）					

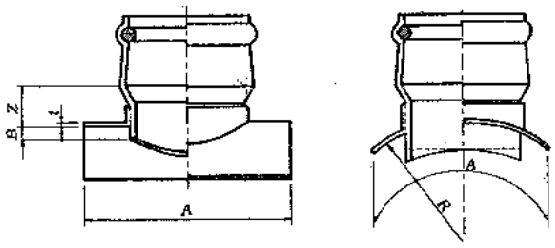
支管詳細図

６０° 及び９０° 支管（陶管・鉄筋コンクリート管用）

管軸60度（略号　K60SHR）



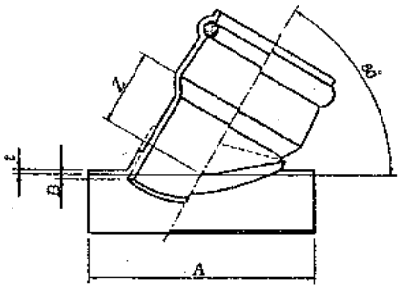
90度（略号　90SHR）



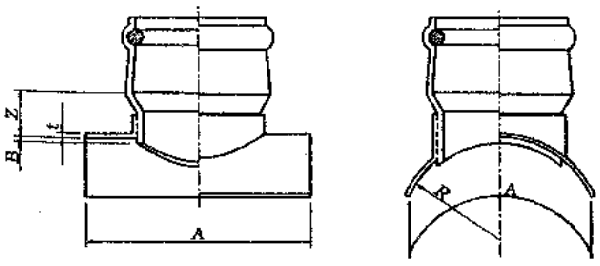
呼び径		Z		t	A	B	R	参考質量
本管径	取付管径	６０°	９０°	(最小)	(最小)	(最小)		kg/個
250	150	95	50	4	255	26	153	1.7
	200	110	50		300			2.4
300	150	95	50	4	255	28	180	1.7
	200	110	50		300			2.4
350	150	95	50	4	255	30	207	1.7
	200	110	50		300			2.4
400	150	95	50	4	255	33	235	1.7
	200	110	50		300			2.4

硬質塩化ビニル管支管（硬質塩化ビニル管用）

管軸60度（略号　K60SVR）



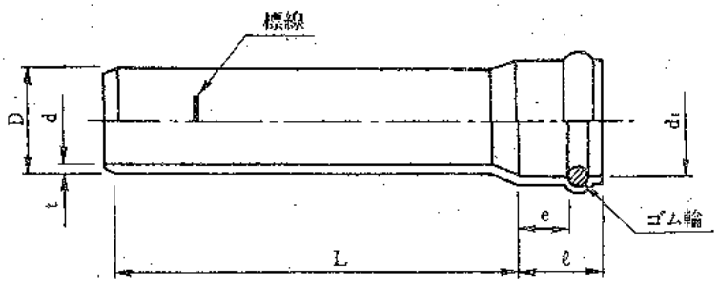
90度（略号　90SVR）



呼び径		Z		t	A	B	R	参考質量
本管径	取付管径	６０°	９０°	(最小)	(最小)	(最小)		kg/個
250	150	95	50	4	300	7.8	133.5	1.7
	200	110	50					2.4
300	150	95	50	4	300	9.2	159	1.7
	200	110	50					2.4
350	150	95	50	4	300	10.5	185	1.7
	200	110	50					2.4
400	150	95	50	4	300	11.8	210	1.7
	200	110	50					2.4

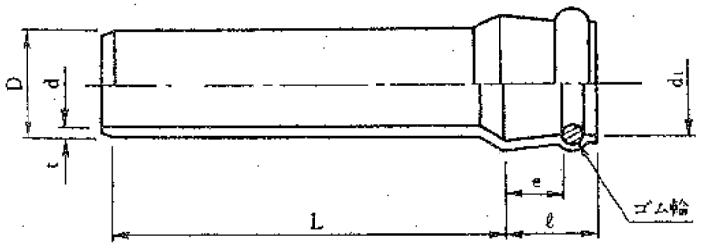
・直管詳細図

プレーンエンド直管



呼び径	近似内径 d	長さ L	外径 D	外径 許容差	厚さ t (最小)	厚さ 許容差	参考重量 kg/本
100	107	4,000 ±10	114	±0.4	3.1	±0.8	6.9
150	154		165	±0.5	5.1	±0.8	15.8
200	202		216	±0.7	6.5	±1.0	26.3

ゴム輪受口方受直管（ＳＲＢ）

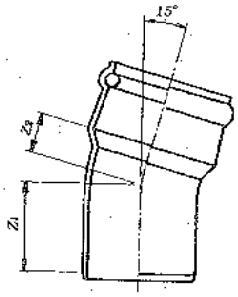


呼び径	近似内径 d	長さ L	外径 D	外径 許容差	厚さ t (最小)	厚さ 許容差	受口寸法 受口内径 d1 (最小)	受口寸法 接合長さ e (最小)	受口寸法 受口長さ ℓ (最大)	参考重量 kg/本
150	154	800 ±10	165	±0.5	5.1	±0.8	166.0	58	108	3.7
200	202		216	±0.7	6.5	±1.0	218.0	69	126	6.4
150	154	4,000 ±15	165	±0.5	5.1	±0.8	166.0	58	108	16.2
200	202		216	±0.7	6.5	±1.0	218.0	69	126	27.7

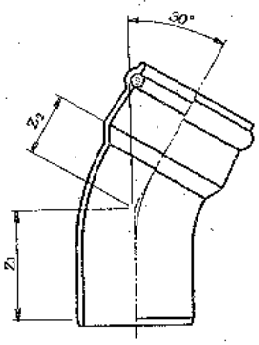
・曲管詳細図

ゴム輪受口曲管（ＳＲ）

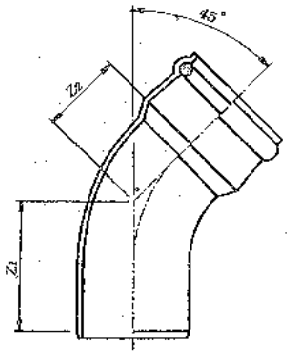
15° 曲管（略号 15ＳＲ）



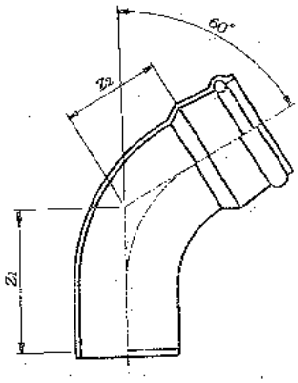
30° 曲管（略号 30ＳＲ）



45° 曲管（略号 45ＳＲ）



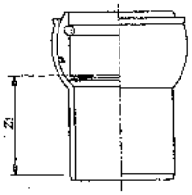
60° 曲管（略号 60ＳＲ）



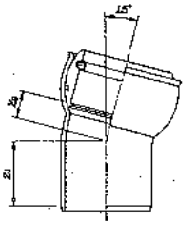
形　状	呼び径	Ｚ１	Ｚ２		Ｒ（参考）		参考重量 kg/個
			射出形成品	２次形成品	射出形成品	２次形成品	
15° 曲管	150	129	30	59	90	220	1.4
	200	149	40	72	110	280	2.7
30° 曲管	150	159	30	89	90	220	1.6
	200	187	40	110	110	280	3.2
45° 曲管	150	191	55	121	90	220	1.9
	200	228	70	151	110	280	3.7
60° 曲管	150	227	75	157	90	220	2.2
	200	274	90	199	110	280	4.3

ゴム輪受口自在曲管（ＳＲＦ）

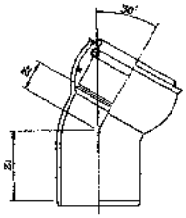
0度自在曲管



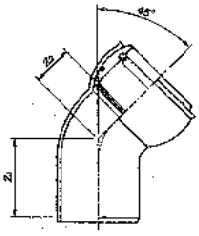
15度自在曲管



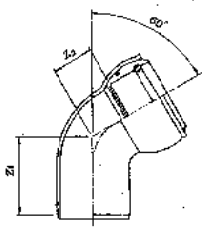
30度自在曲管



45度自在曲管



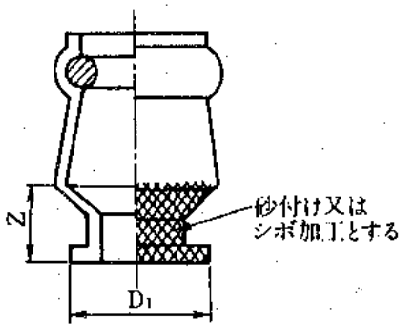
60度自在曲管



形　状	呼び径	Ｚ１（最小）	Ｚ２（最小）	受口の接合長さ	参考重量 kg/個
0° 自在曲管	150	110	—	58	2.7
	200	125	—	69	4.0
15° 自在曲管	150	101	40	58	2.7
	200	121	57	69	4.0
30° 自在曲管	150	117	50	58	2.7
	200	140	86	69	4.0
45° 自在曲管	150	134	68	58	2.7
	200	155	93	69	4.0
60° 自在曲管	150	134	80	58	2.7
	200	207	130	69	4.0

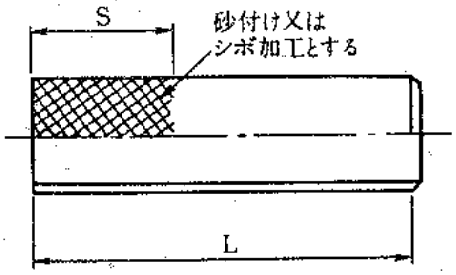
・その他の管詳細図

陶管枝付管取付用ソケット（ＲＨ）



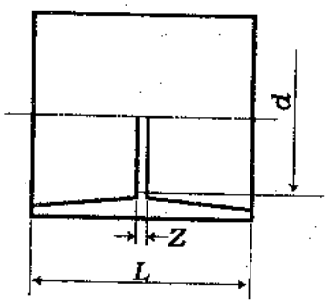
呼び径	D1	Z	参考重量 kg/個
100	150	110	2.7
150	200	125	4.0

桝取付用管（ＭＳＢ）



呼び径	L	S (参考)	参考重量 kg/個
150	500 ±15	200	2.2
200			3.6

カラー（ＷＴＢ）



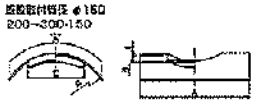
呼び径	150	200
Z1	165.0	235.0
Z2	5.0	5.0
d (参考)	154.0	202.0
d1	166.1 ±0.5	217.4 ±0.6
d2	163.9 ±0.5	214.6 ±0.6
D′ (参考)	175.0	227.0
参考重量 (kg/個)	1.0	1.9

・下水本管の閉塞工

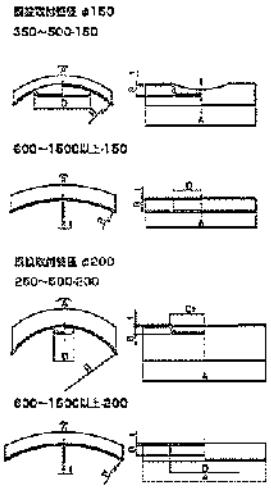
閉塞キャップ(ヒューム管・陶管用)

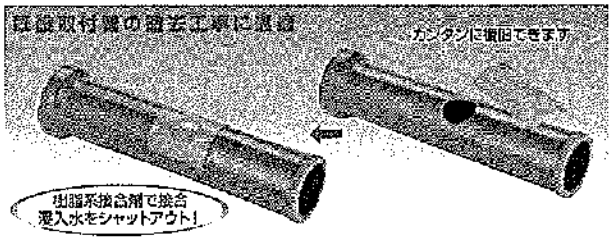
SHR-C

同等品以上



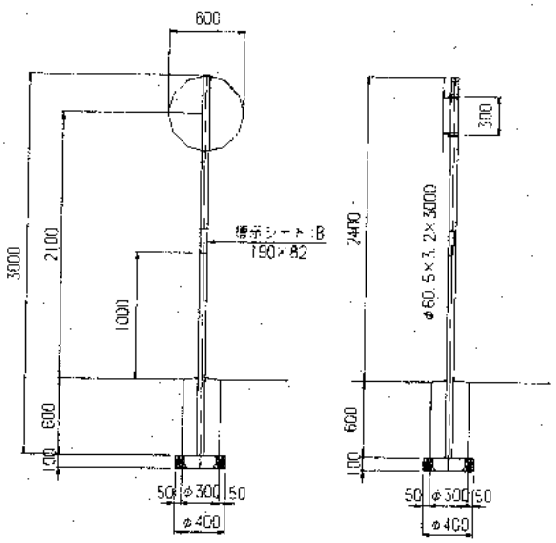
サイズ	コード	価格	箱型	既設取付管径	D	A	B(最大)	R(標準)	t(最小)	D2
200-150	5 273739 -	4,310	10	φ150	165±5	320±10	20	133.5	5	—
250-150	5 273740 -	4,310	10	φ150	165±5	320±10	20	159	5	—
300-150	5 273741 -	4,310	10	φ150	165±5	320±10	20	185	5	—
350-150	5 273742 -	4,310	10	φ150	165±5	320±10	30	210	5	—
400-150	5 273743 -	4,310	10	φ150	165±5	320±10	30	235	5	—
450-150	5 273744 -	4,310	10	φ150	165±5	320±10	30	260	5	—
500-150	5 273745 -	4,310	10	φ150	165±5	320±10	30	315	5	—
600-150	5 218090 -	8,610	1	φ150	165±5	320±10	30	350	5	—
700~900-150	5 218091 -	8,610	1	φ150	165±5	320±10	30	408	5	—
1000~1350-150	5 218092 -	8,610	1	φ150	165±5	320±10	30	582	5	—
1500以上-150	5 218093 -	8,610	1	φ150	165±5	320±10	30	862	5	—
250-200	5 273750 -	5,250	10	φ200	60±5	360±10	25	159	5	200±5
300-200	5 273751 -	5,250	10	φ200	60±5	360±10	25	185	5	200±5
350-200	5 273752 -	5,250	10	φ200	60±5	360±10	25	210	5	200±5
400-200	5 273753 -	5,250	10	φ200	60±5	360±10	25	235	5	200±5
450-200	5 273754 -	5,250	10	φ200	60±5	360±10	25	260	5	200±5
500-200	5 273755 -	5,250	10	φ200	60±5	360±10	25	315	5	200±5
600-200	5 218095 -	10,500	1	φ200	200±5	360±10	30	350	5	—
700~900-200	5 218096 -	10,500	1	φ200	200±5	360±10	30	408	5	—
1000~1350-200	5 218097 -	10,500	1	φ200	200±5	360±10	30	582	5	—
1500以上-200	5 218098 -	10,500	1	φ200	200±5	360±10	30	862	5	—

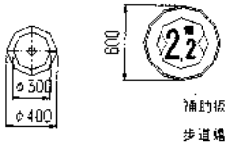




7．交通標識(移設時の基礎構造)

・規制標識

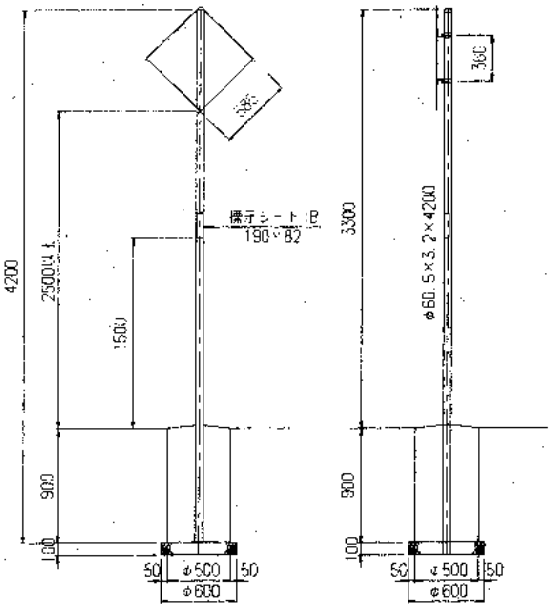


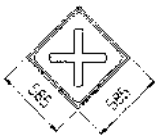


標識板　アルミ板t=2.0
反射シート(広角プリズム型)
補助板使用の場合の支柱長3300とする
歩道橋カートレール等に添架するときはアームを使用

材料表 (１０本当り)	形状寸法	数　量
標　識　板	φ600×2.0	発生品
支　　柱	φ60.5×3.000×3.2	発生品
コンクリート	H182B	0.4 m³
再生ｸﾗｯｼｬﾗﾝ	RC-40	0.1 m³
型　　枠	ｽﾊﾟｲﾗﾙﾀﾞｸﾄφ300	6.0 m

・警戒標識

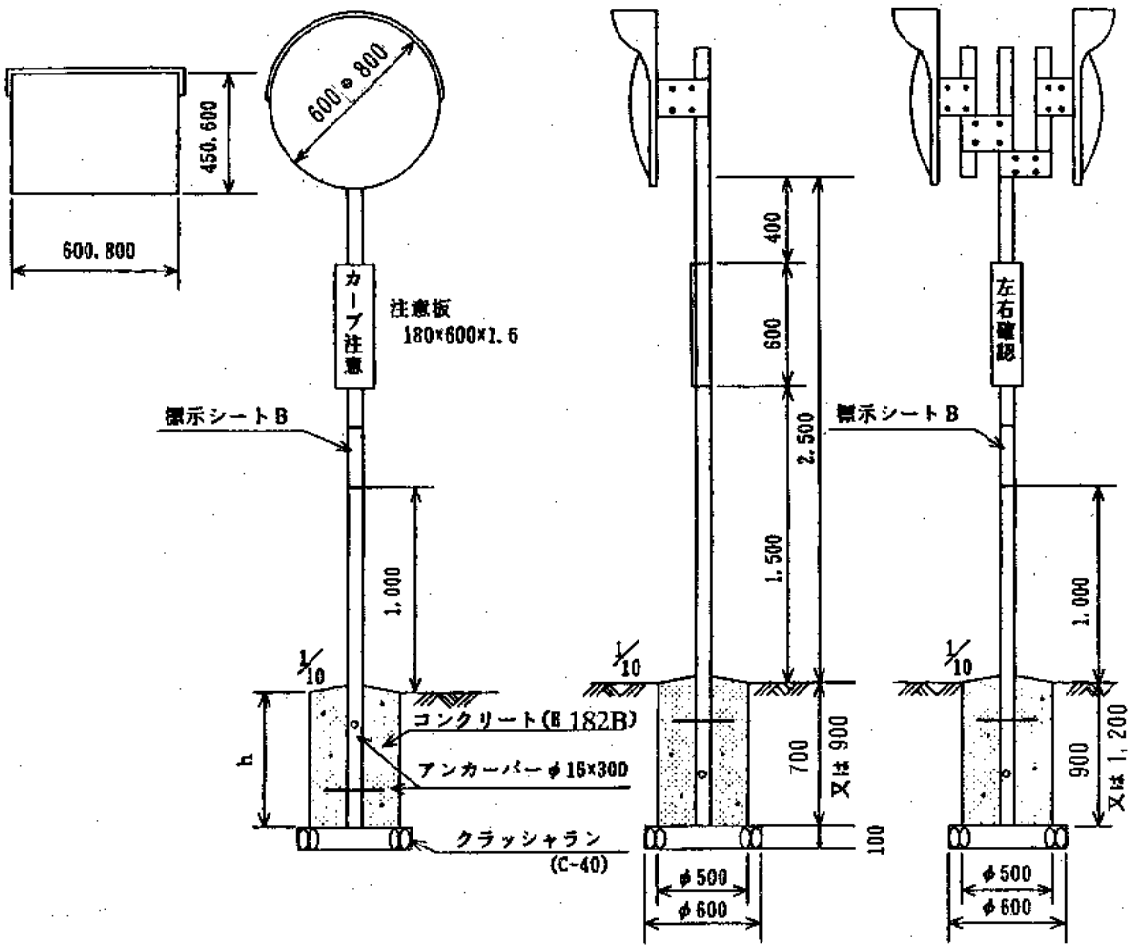




標識板　アルミ板t=2.0
反射シート(広角プリズム型:蛍光黄色)
補助板使用の場合の支柱長4500とする
歩道橋カートレール等に添架するときはアームを使用

材料表 (１０本当り)	形状寸法	数　量
標　識　板	φ600×2.0	発生品
支　　柱	φ60.5×3.000×3.2	発生品
コンクリート	H182B	1.8 m³
再生ｸﾗｯｼｬﾗﾝ	RC-40	0.3 m³
型　　枠	ｽﾊﾟｲﾗﾙﾀﾞｸﾄφ300	9.0 m

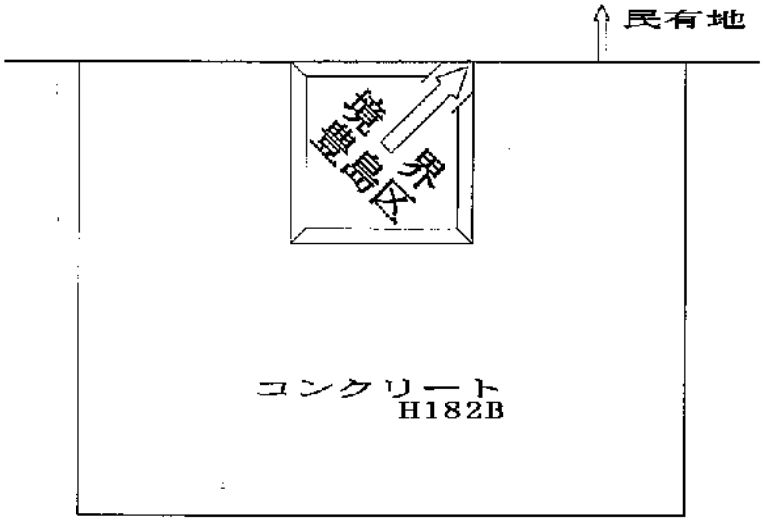
8．道路反射鏡［ｶｰﾌﾞﾐﾗｰ］(移設時の基礎構造)



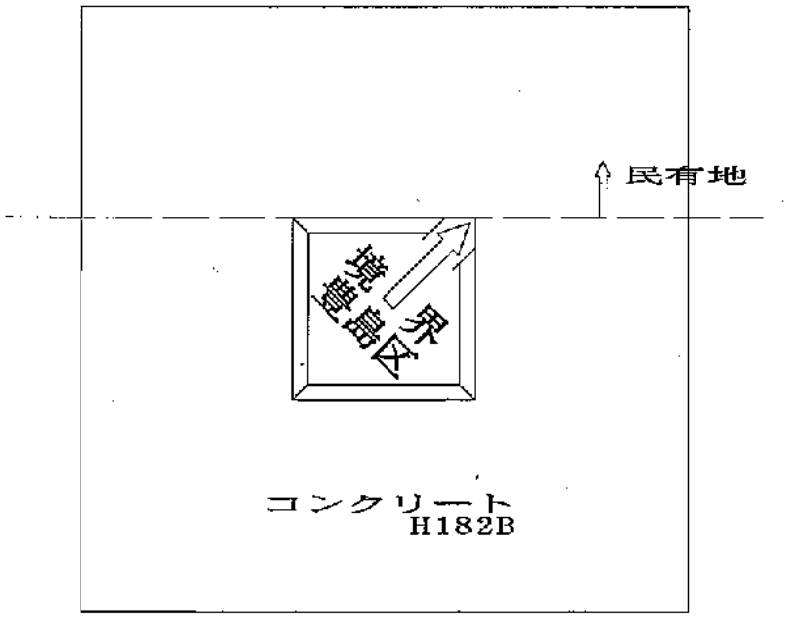
材料表 (1本当り)	支柱寸法	h (mm)	再生ｸﾗｯｼｬﾗﾝ RC-40 (m³)	コンクリート H182B (m³)	型　枠 ｽﾊﾟｲﾗﾙﾀﾞｸﾄφ500 (m)
φ600-1面鏡	φ76.3×3.2×4,000	700	0.03	0.15	0.60
φ600-2面鏡	φ76.3×3.2×4,000	900	0.03	0.19	0.80
φ800-1面鏡	φ76.3×3.2×4,000	900	0.03	0.19	0.80
φ800-2面鏡	φ89.1×3.2×4,400	1,200	0.03	0.25	1.10

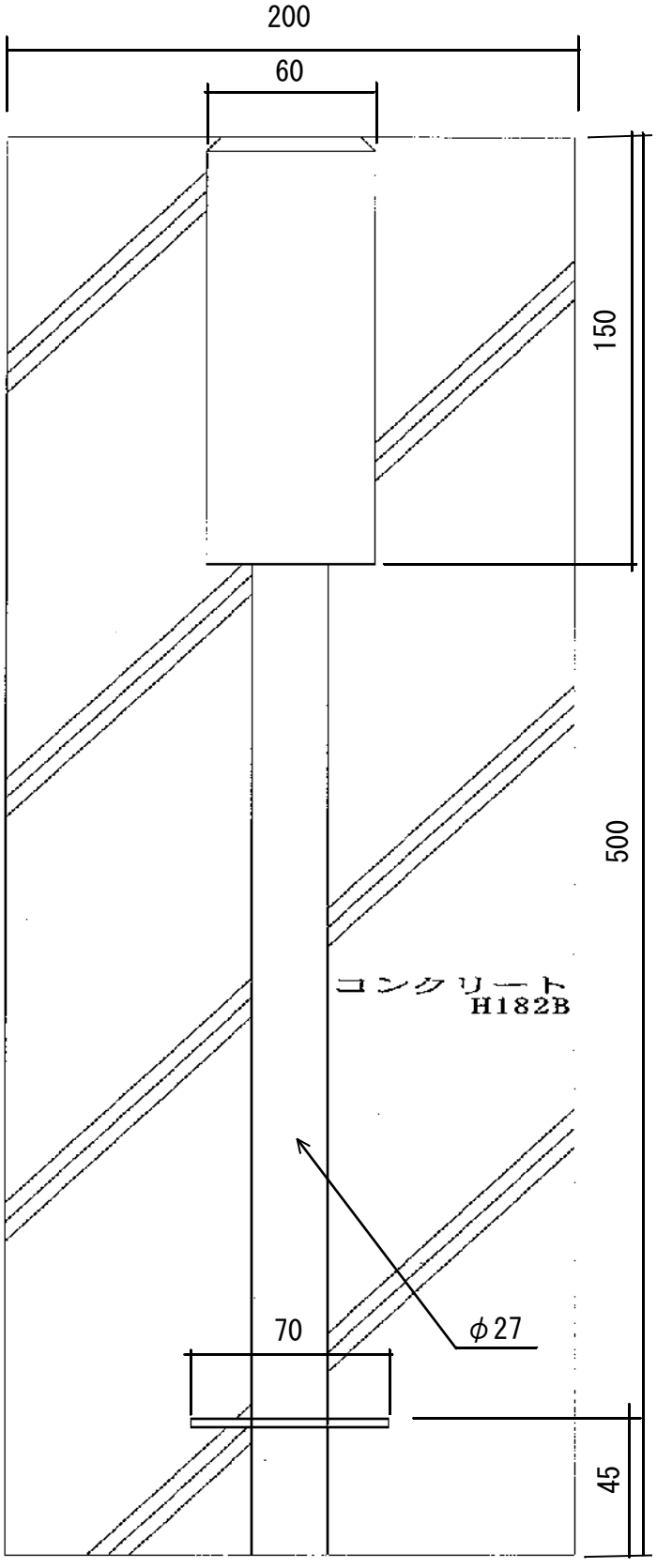
９．境界杭設置

※民有地が道路区域外の場合



※民有地が道路区域内の場合





参考

豊島区狭あい道路拡幅整備条例施行規則(平成 13 年豊島区規則第 84 号)
(抜粋)
第 6 条　第 1 項
4　条例第 2 条第 4 号に規定する建築主は、拡幅整備を行うときは、拡幅後の道路境界線に L 形側溝又は縁石等を移設し、又は設置することにより境界線を現地に表示するものとする。
5　前項の拡幅整備に伴う舗装工事は、後退用地等に接する道路と同等程度の形質に整備するものとする。

豊島区狭あい道路拡幅整備条例(条例第 50 号)
(抜粋)
第 2 条
(4)　建築主　法第 2 条第 1 項第 16 号に規定する建築主で、敷地に建築物を建築しようとするものをいう。